



明学だより

第 42 号

令和8年8月



例年以上に暑さの厳しい夏となっていますが、明石学園の子どもたちは元気に過ごしています。

一学期を振り返ると、分教室での授業や日々の活動に意欲的に取り組みました。5月に開催された体育祭では、男子の集団演技や女子の創作エイサーで練習の成果を発揮し、多くの感動を届けてくれました。

7月のサマーキャンプでは、寮の仲間と協力して夕食作りや海水浴を楽しみました。

部活動では、卓球部が兵庫県児童福祉施設卓球大会で準優勝するなど好成績を収めました。また、野球部は近畿児童自立支援施設野球大会で優勝し、8月27日に香川県で開催される全国大会に出場します。学園全体が一丸となって選手たちを応援しています。

子どもたちはさまざまな経験を通して仲間との絆を深め、着実に成長しています。今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

副園長兼総務課長 木戸 理恵

行事報告

5月から7月までの学園行事をお知らせします♪

体育祭



5月29日に体育祭が行われました。当日は保護者・関係機関の皆様にもご参加いただき、グラウンドは笑顔と応援の声でいっぱいになりました。

綱引きや大縄跳びでは、保護者・関係機関の皆様と児童が力を合わせて、楽しみながら取り組む姿が見られました。

また、男子児童による『人間起こし』、女子児童による『創作エイサー』では、日々の練習の成果を発揮し、大きな拍手に包まれました。

体育祭を通して、仲間と協力する楽しさや達成感を感じる一日となりました。

写生会・おいしい会

写生会では、外部講師の津川先生のご指導のもと、写生会を行いました。寮周辺などから、好きな景色を選び、大きな画用紙に鉛筆で描いたあと、水彩絵の具で色をつけて作品を仕上げました。

作品は教室に飾り、授業参観の際に保護者・関係機関の方々にも見ていただきました。こどもたちの頑張りが個性が感じられる展示となりました。

写生会の後には、おいしい会が行われました。今年は、アメリカンメニューでした。ハンバーガーやナゲット、コブサラダ、チーズケーキなど、調理員さんが作ってくださった料理をみんなでおいしくいただきました。普段はあまり話す機会のない調理員さんとふれあうこともでき、楽しく温かいひとときとなりました。



奈良県で開催された近畿児童自立支援施設野球大会に出場し、2日間で3試合を戦い抜いた結果、見事優勝を果たしました。

選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、最後まであきらめずに力を合わせて戦う姿が印象的でした。

8月27日には、香川県で行われる、全国大会への出場も決まっており、現在は大会に向けて日々の練習に励んでいます。

今後の活躍が楽しみです！！がんばれ！野球部(´ω´)！

野球大会



授業参観

当初、6月下旬に予定していましたが、警報のため延期となり、7月10日に授業参観を実施しました。急な日程変更にもかかわらず、多くの保護者・関係機関の皆様にご来園いただきました。

保護者・関係機関の皆様は、日頃の学習の様子を見ていただき、こどもたちはやや緊張しながらも前向きに取り組む姿が見られました。

参観後には、中学3年生は進路懇談会を実施し、将来に向けた話し合いを行いました。また、中学2年生以下は保護者・関係機関の皆様と面会を行い、学園での様子などをお伝えする時間となりました。

プール指導

外部講師の榊原麻美先生をお招きし、7月11日・12日にプール指導を実施しました。男女に分かれて指導を受け、クロールや平泳ぎの基本を丁寧に教えていただきました。

現在は、園内水泳大会に向けて練習に取り組んでおり、夏休みはほぼ毎日プールに入りながら、泳ぎの上達を目指しています。泳ぐことが苦手なこどもたちも、それぞれの目標に向かって意欲的に練習を重ねています。



サマーキャンプ

7月16日から17日に1泊2日で家島へキャンプに行きました。

1日目は、全員が参加するカヤック体験を行った後、海水浴など、各寮ごとに計画したフリープランで過ごしました。夕食は事前に考えた献立をもとに自炊を行いました。夜には、浜辺で星を眺めたり、海ほたるをみたりと、自然を感じる時間を過ごしました。

2日目は早朝から釣りを楽しむ寮もあり、午前中は創作活動や海水浴、虫取りなど、それぞれの寮で工夫を凝らした活動を行いました。その後、昼食をとり、船で姫路港へ戻り、学園へ帰りました。

各寮で協力しながら過ごす中で結束が深まり、また一人ひとりにとっても新たな挑戦や気づきのある、充実した2日間となりました。



卓球大会

7月18日に兵庫県児童福祉施設卓球大会が行われ、見事、準優勝を果たしました。

試合を通して、貴重な経験を積むことができました。

今後は、新春に開催される近畿児童自立支援施設の大会に向けて、さらに練習に励んでいきます。

くすのき館の紹介

明石学園には、文化的体験活動を行い、一般生活寮とは一味違う体験させることを目的とした特別指導寮があります。男子2寮、女子1寮があり、外部講師をお招きし、普段の一般生活寮では体験できない特別指導事業を実施しています。児童はくすのき館へ月に6日ほど宿泊します。特別指導寮では、一般生活寮とは違った環境の中で生活することで、児童の新たな経験に繋がる機会を大切にしています。

くすのき西寮（男子寮）

元気いっぱいのこどもたちからたくさんのエネルギーをもらっています。

食文化・良書・生活・茶道の4つの体験を通して豊かな感性を育てていく、くすのき西寮です。



←花壇にはもうすぐ

咲きそうなひまわり！

重國課長・川道補助員

くすのき東寮（男子寮）

寮担当がお休みの日、夫婦とおてんばわんぱくキッズ3人でお出迎えます◎

みんなが居心地の良い空間を目指して、児童と共に成長できるよう頑張ります！



塚本夫妻

くすのき南寮（女子寮）

女子一般生活寮の職員が公休日に交代して、こどもたちと生活する寮です。様々な体験などがあり、楽しみにして来るこどもが多いです。関わる日数が少ない分、常に安心できる雰囲気を心がけています。



今津専門員
伊藤支援員

体験活動の紹介

〈生活体験〉

季節に合わせた折り紙や工作などに取り組んでいます。自分で作り上げる経験を通して発想力や表現力を育むとともに、完成した作品は学園祭で展示し、多くの方に見ていただく機会となっています。

〈良書体験〉

間違い探しや紙芝居、点繋ぎ、視写など、楽しみながら取り組んでいます。これらの活動を通して、集中力や観察力を養うとともに、言葉への興味や表現する力を育むことを大切にしています。

〈食文化体験〉

ピザやパンを粉から作るほか、簡単にできるごはんやお菓子づくりに取り組んでいます。お正月には、おせちを作るなど、料理の基礎や日本の食文化も学びます。こうした活動を通して、食への関心を高めるとともに、食育にもつなげています。

〈茶道体験〉

男子児童を対象に活動しています。落ち着いた空間の中で、日本の伝統的な所作や礼儀を学ぶ機会となっています。



お知らせ

明石学園の基本理念・方針を兵庫県ホームページに掲載しています。また『チャボナビ』にて学園の行事や日常の様子も更新しておりますので、下記の QR コードをスマートフォンで読み取っていただきますと、アクセスが可能です。是非、ご一読賜りますと幸いです。

チャボナビからは、月に1度見学会を実施しておりますので、明石学園にご興味のある方はそちらの方からお問い合わせください。心よりお待ちしております。



〈兵庫県 HP〉



〈チャボナビ〉

【編集より】

夏本番を感じるこの頃、こどもたちは帰宅訓練という楽しみを胸に、毎日の生活に取り組んでいます。

この日のために、学園での生活や日々の取り組みを積み重ねてきました。帰宅訓練では、学園で身に着けたことを家庭でも実践してみる大切な機会です。また、こどもたちの成長した姿を感じていただく時間でもあります。

今回の帰宅訓練がこどもたちにとって、実りある時間となり、今後の成長につながる時間になることを願っています。

（小原 茜）